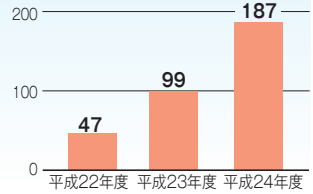
# 【法人向けコンサルティング】

## 提案型付加価値営業の展開

### ■ビジネスマッチング

お取引先同士のマッチングに加え、平成24年度より大手バイヤーやメーカーとの連携による「買ニーズ発掘プロジェクト」を開始し、お取引先の販路拡大ニーズにお応えしています。

●本部担当者によるビジネスマッチング紹介件数の推移




### ■医療・介護事業サポート

病院の建替、医療機器の入替等に伴う資金調達等のご相談、医療・介護事業者の経営や開業に関するコンサルティング等、医療経営士資格を持つ専担者を中心に様々なサポートを実施しています。また、セミナーの開催により最新の情報を提供しています。

●医療介護事業者向けセミナー

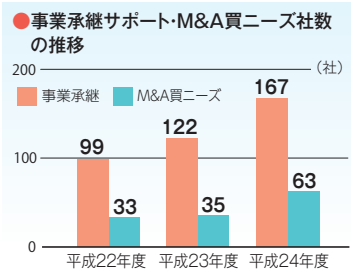
| 開催月 | テーマ |
|---|---|
| 平成24年9月 | 「平成24年度診療報酬改定の影響と今後の対策・展望」 |
| 平成25年3月 | 第1部：「稼働率向上を実現する人事管理改革」<br>第2部：「介護事業における情報共有のあり方」 |

### ■事業承継サポート・M&Aアドバイザリー

経営者の高齢化にともない事業承継を重要課題とする企業が年々増加するなか、円滑な後継者への承継に向けたサポートを実施しています。

また企業の後継者対策や事業拡大ニーズに応えるためM&Aに関するご相談にも応じています。

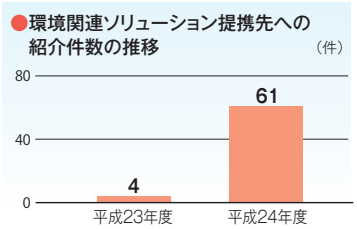
●事業承継サポート・M&A買ニーズ社数の推移




### ■環境関連ソリューション

環境にやさしい省エネルギー設備の提案から導入効果や補助金活用等の相談まで幅広くサポートを行っています。

●環境関連ソリューション提携先への紹介件数の推移




## 海外ビジネスサポート

地元企業のアジアを中心とした海外ビジネスをバリュー開発部ASIA業務グループ、香港および上海の各海外駐在員事務所が連携して支援しています。平成24年12月からはタイ最大手のバンコック銀行に行員を派遣し現地でのサポートも開始しました。

また、海外ビジネスにおけるお取引先の多様なニーズにお応えするため地銀各行と協力したビジネス商談会や交流会、セミナーなどを開催するほか、平成24年度は海外銀行をはじめ7機関と新たに業務提携し（現在17の機関と提携）、強固なサポート体制を構築しています。

●ASIA業務グループの海外ビジネスサポート件数

| 内　容 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 |
|---|---|---|---|
| 海外関連情報の提供、アドバイス | 125件 | 154件 | 195件 |
| 駐在員事務所による現地サポート | 260件 | 323件 | 405件 |
| 営業店を通じた外国為替取引支援 | 88件 | 180件 | 207件 |
| 合　計 | 473件 | 657件 | 807件 |

前年度比 23%増
22年度比 71%増

### 平成24年度 ビジネス商談会・交流会、セミナーの開催状況

- ●日中ものづくり商談会@上海2012（中国・上海）
- ●日中ものづくり商談会@深セン2012（中国・深圳）
- ●香港・華南地区日系企業ビジネス交流会（中国・深圳）
- ●Kansaiビジネス交流会in上海（中国・上海）
- ●海外展開サポートプラザ、基調講演、国別特別セミナー（大阪）

<ナント>元気企業マッチングフェア2012にて

- ●新興国ビジネスセミナー&個別相談会（大阪）
- ●ベトナムビジネスセミナー&個別相談会（大阪）

### 平成24年度締結した業務提携先（提携順）

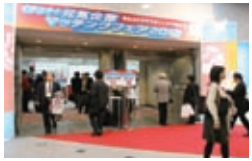
●（独）日本貿易保険　●バンクネガラインドネシア
●三井住友海上火災保険㈱　●セコム㈱　●インドステイト銀行
●㈱損害保険ジャパン　●総合警備保障㈱（ALSOK）　計7機関

＊現在17機関と業務提携（近畿地銀で最多）

## 〈ナント〉元気企業マッチングフェア

23年度までの「農商工ビジネスフェア」を発展させ、出展企業を全業種に拡大し、同フェアを24年11月に開催しました。今回は202社/団体に出展いただき3,700名の来場を得て820件の商談が行われました。

本フェアでは、事前アポイント方式で商談ブースの充実を図ったほか、アジアマーケットへの進出をサポートするため、今回新たに「海外展開サポートプラザ」を設置しました。また、今後の中国ビジネス展開をテーマに基調講演を実施したほか、東南アジア主要3カ国（タイ・ベトナム・インドネシア）への進出・販路開拓をテーマにした特別セミナーも開催しました。フェア終了後も、インターネットサイトにおいて商談の継続が可能です。



「WEB版元気企業マッチングフェア」
http://www.business-nanto.com/

## 消費者モニターフェア

主婦やOL等女性モニター約200名が出展企業の製品を使用、試食して消費者の観点から出展者に改善点や意見を伝えるフェア

## 食の商談会in東京

関西の食品・食材の首都圏への販路拡大を目的とした、首都圏の百貨店・スーパーマーケット・ホテルなどバイヤーと食品関連の取引業者との商談会（関西地銀では初の東京開催）

# 【企業サポート】

専門のノウハウを持った審査部 企業サポート室のスタッフが、経営改善計画の策定などについて助言や支援を行っています。

また、中小企業再生支援協議会の活用や、日本政策投資銀行・日本政策金融公庫・商工組合中央金庫と業務協力協定を締結するなど、公的機関との連携によるサポート体制を整えています。

## 奈良まほろば再生ファンド

本ファンドは、抜本的な事業の再構築を必要としている奈良県およびその周辺地域を経営基盤とする地元中小企業の早期再生を図り、地域経済の活性化に寄与することを目的としており、当行を含む5金融機関が参加しています。

当行は本ファンドを活用することにより、お取引先の事業再生に向けた支援をより一層積極的に行い、引き続き地域経済の活性化に取組んでまいります。

## シンクタンク「一般財団法人 南都経済研究所」

地域のシンクタンクとして地域の経済・産業に関する調査・研究を行うとともに、セミナー等の開催や有資格者による経営コンサルティングの実施など、地域の経済・産業の振興に関わる取組みを行っています。

ナント経済月報

## ～「ナントでんさいサービス」をスタート～

当行は、手形に変わる新たな決済手段として、平成25年2月より「ナントでんさいサービス」を開始しました。

【「でんさい」とは?】
全国銀行協会が設立した電子債権記録機関「株式会社全銀電子債権ネットワーク」の通称を「でんさいネット」と呼びます。また「でんさいネット」で記録される電子記録債権を「でんさい」といいます。

### 《「ナントでんさいサービス」のメリット》

お支払企業様にとっては、手形の発行および振込の準備など、お支払に関する事務負担が軽減され、手形の搬送コストも削減できます。また、手形と異なり、印紙税は課税されません。

納入企業様にとっては、支払期日になると自動的に入金されるため、面倒な取立手続が不要になります。また、これまで資金繰りに活用できなかった債権も譲渡や割引などが可能となります。

### 《「ナントでんさいサービス」を利用するには》

「〈ナント〉Web-ビジネスバンキング」のお申込みが必要となります。お申込み方法等につきましては、お取引店または「ナントでんさいサービスヘルプデスク」（0120-710-541）までお問い合わせください。